

# 栃木県のがん 2011（平成 23 年）

（栃木県がん実態調査報告）

平成 27 年 3 月

栃木県保健福祉部

# はじめに

がんは、医療の進歩等により不治の病ではなくなりましたが、昭和61年から現在に至るまで栃木県における死因の第1位であり、依然として毎年5千人以上の方ががんで亡くなっています。また、長期にわたり療養生活を送る患者も数多くいることから、がん対策の充実は喫緊の課題となっています。

県では、平成25年3月に「栃木県がん対策推進計画（2期計画）」を策定し、総合的ながん対策を進めているところですが、適切な対策を立案・実施し、その結果を正しく評価するためには、県内のがんの罹患や死亡等の状況を正確に把握することが必要です。ここに地域がん登録を行う意義があります。

現在、本県の地域がん登録は、高い登録精度を確保しており、2006年（平成18年）症例からは、国立がん研究センターが行う全国がん罹患モニタリング集計の罹患率推計に採用されています。また、今回報告します2011年（平成23年）症例では、登録の精度指標であるDCOが9.3%となり、2期計画に掲げた目標値を早期に達成することができました。本事業に御協力いただきました多くの医療機関や栃木県医師会、県内市町など、関係機関の皆様には、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

がん登録に関する最近の動向としましては、平成25年12月に成立した「がん登録等の推進に関する法律」に基づき、平成28年1月から全国がん登録が開始される予定です。全国がん登録の実施により、県外の医療機関を受診した本県のがん患者の情報も収集できるようになるため、より正確に県内のがんの状況を把握することができるようになると期待されます。

県としましては、今後とも地域がん登録精度の維持向上と全国がん登録の円滑な実施に向けて取り組むとともに、がん登録情報の有効な活用に努めてまいりますので、関係機関の皆様には、引き続き御理解、御協力をいただきますようお願いいたします。

平成27年3月

栃木県保健福祉部長 名越 究



# 栃木県のがん 2011（平成 23 年） 栃木県がん実態調査報告

## 目 次

登録資料と方法	5
栃木県地域がん登録	6
用語の定義	8
人口統計と死亡統計	11
悪性新生物の分類と病期分類	12
罹患数の集計方法と登録精度指標	15
<b>統計編</b>	
<b>第 1 部 最新がん統計</b>	<b>19</b>
罹患の概要	20
年齢別に見たがんの罹患	22
栃木県のがんの罹患の特徴	27
発見経緯	28
病期	29
初回治療の方法	30
死亡の概要	47
年齢別に見たがんの死亡	47
栃木県のがんの死亡の特徴	50
<b>参考資料</b>	<b>55</b>
付表 1 がん罹患数及び罹患率；詳細部位別、性別	56
付表 3-A 受療割合詳細（%）；部位別 上皮内がんを除く	58
付表 3-B “ 上皮内がんを含む	59
付表 4-A 医療圏別、保健所別罹患数；部位別、性別 上皮内がんを除く	60
付表 4-B “ 上皮内がんを含む	61
付表 5-A 市区町村別罹患数；部位別、性別 上皮内がんを除く	62
付表 5-B “ 上皮内がんを含む	63
<b>統計編</b>	
<b>第 2 部 年次推移</b>	<b>65</b>
年齢調整罹患率（昭和 60 年モデル人口）	66
年齢調整死亡率（昭和 60 年モデル人口）	68
<b>本報告書における留意事項</b>	<b>71</b>
<b>栃木県地域がん登録</b>	<b>75</b>
栃木県地域がん登録事業実施要綱	76
栃木県地域がん登録情報管理要領	80
栃木県地域がん登録事業 協力医療機関（2011 年）；遡り調査回答を含む	97